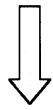


先天性心疾患術後の長期予後調査と管理基準に関する研究

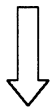
研究分担者	東京大学胸部外科	三	枝	正	裕
研究協力者	国立循環器病センター病院外科	曲	直	部	寿夫
	東北大学胸部外科	堀	内	藤	吾
	東京医科歯科大学第2外科	浅	野	献	一
	大阪大学第1外科	川	島	康	生
	東京女子医科大学心研小児科	高	尾	篤	良
	東京女子医科大学心研内科	広	沢	弘	七郎
	日本大学小児科	大	国	真	彦
	滋賀医科大学内科	河	北	成	一
	天理よろず相談所病院小児循環器科	田	村	時	緒
	福岡大学小児科	小	田	禎	一

本研究班では昨年度までにファロー血徴症，心房中隔欠損症，動脈管開存症，心室中隔欠損症，肺動脈狭窄症心内膜床欠損症についての手術後の長期遠隔成績を追及し，それらについての長期管理基準案を作成し，さらに大動脈縮窄症，大血管転位症（Mustard手術）についての手術後の長期遠隔成績を追求した。本年度はまず大動脈縮窄症と大血管転位症についての長期管理基準案（表1，2）を作成し，これをふくめて昨年度までに作製された各疾患に対する管理基準案を通覧して最終的な管理基準案（表10～17）を完成した。



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



本研究班では昨年度までにファロー血徴症,心房中隔欠損症,動脈管開存症,心室中隔欠損症,肺動脈狭窄症心内膜床欠損症についての手術後の長期遠隔成績を追及し,それらについての長期管理基準案を作成し,さらに大動脈縮窄症,大血管転位症(Mustard 手術)についての手術後の長期遠隔成績を追求した。本年度はまず大動脈縮窄症と大血管転位症についての長期管理基準案(表 1,2)を作成し,これをふくめて昨年度までに作製された各疾患に対する管理基準案を通覧して最終的な管理基準案(表 10~17)を完成した。